

## [野球] 東都大学野球&lt;2部&gt;

## 勝ち点4 優勝に王手

## 最終・中大戦は16、17日

東都大学野球秋季リーグ戦、専大は立正大を下し8勝1敗1分け、勝ち点4で首位に立っている。悲願の1部復帰に向け王手をかけた。最終の中大戦は神宮第2球場で16、17日に行われる。

【東農大1回戦】中田大志(経営3・高陽東高)の適時打で先制するも、3本塁打を浴び3—7。ここから山田晃典(経済2・金沢高)、中田の適時打で同点とし、長谷川勇也(商4・酒田南高)の適時打で逆転。救援した長谷川樹(経営4・高陽東高)が8回以降を抑え、8—7で勝利。

【東農大2回戦】7回まで緊迫した投手戦も8回、長谷川(勇)の3点本塁打で先制。9回には、中田、山田が連続本塁打。投げては山田章裕(商1・佐久長聖高)が6回1/3を無失点と好投し、5—0で勝利した。

【国士大1回戦】攻めきれず、2—4で惜敗。今季初の黒星。

【国士大2回戦】平田拓郎(商4・日章学園高)の二塁打で2点を先制し、7回には長谷川(勇)の2点本塁打で追加点を挙げた。投げては山田(章)が7回1失点と踏ん張り4—1で勝利した。※降雨7回コールド。

【国士大3回戦】濱塚勝也(商3・星稜高)の二塁打で2点先制。長谷川(勇)、久保田健仁(商2・明德義塾高)の本塁打などで得たリードを山田(章)、湯本五十六(商1・藤代高)の1年次生コンビが守り切り、7—1で快勝した。

(田口 能成・経済2)



▲4番・長谷川(勇)の勝負強いバットイングがチームを引っ張る



▲1年次生ながら先発で活躍する左腕・山田(章)

## [馬術] 全日本総合・ヤングライダー競技

### 西山主将が初優勝

9月8日から10日まで山梨県馬術競技場で全日本馬術総合大会2006が行われた。合宿後の初の試合で、夏の成果を問われた今大会。ヤングライダー競技で、西山慶太主将(商4・岡山玉野高)・エヴァデウネイホ号が見事初優勝を果たした。天羽美穂さん(平15経済)の平成14年の優勝以来、4年ぶりの快挙。

そのほか、4位に沼尻孝夫(経営4・取手松陽高)・ゴールドスター号、8位に西原郁人(経済3・札幌光星高)・エイムライト号が入賞した。

調教・耐久の2審査を終え、首位に立った西山主将。最終日の余力審査も減点ゼロでまとめる素晴らしい騎乗を見せた。「合宿を経て、良いコンディションで試合に臨むことができた。秋のインカレにつながる好結果を残せたと思う」と振り返った。

このまま11月に行われる全日本学生(インカレ)に向けて、調子を上げていってほしい。

(荻野 敦子・文2)

## [相撲] 全国学生個人体重別

### 三島が100kg未満級で準優勝

9月24日、大阪府堺市大浜公園相撲場で全国学生相撲個人体重別選手権が行われ、3分100kg未満級に出場した三島孝仁(商2・鹿児島実業高)が準優勝に輝いた。

7月の東日本学生個人体重別選手権でも準優勝だった三島。その雪辱を果たすべく順調に勝ち進んだが、決勝で東日本と同じく大東大・山崎に敗れた。「絶対勝つつもりだったので悔しいが、気持ちを切り替えてインカレに向けて頑張りたい」と語った。

(中西 俊介・ネット情報3)

[漕艇] 日本カヌーフラットウォーターレーシング

## カヤックフォア1000メートルで優勝

### 200メートルで準優勝、500メートル3位

日本カヌー界で最も権威ある日本カヌーフラットウォーターレーシング選手権が9月16日から石川県小松市木場潟漕艇場で行われた。佐藤大(経営4・谷地高)・佐々木一成(文3・田辺商高)・内山陽介(商3・市立銚子高)・渡邊秀幸(文1・富士河口湖高)組がカヤックフォアに出場、1000メートルで見事優勝を飾り、晴れて日本一となった。

続く500メートルで3位、200メートルで準優勝。また、佐々木・渡邊組がペア200メートルで7位に入賞した。

チームの要・佐藤の復帰、ルーキー・渡邊の加入、今年に入って自己ベストを出す選手が相次ぐなど、チームは波に乗っていた。「関東学生の結果(9月号既報)が自信につながり、チームに弾みがついていた。今回はエントリー種目すべてで優勝を狙っていた」と中井文明監督。自信を持って臨んだ今大会でも実力を発揮し、創部70周年にふさわしい実績を残したシーズンとなった。

(渡部 萌・経済3)

## のじぎく兵庫国体

### 川内が優勝

(カッコ内は出場都道府県名)

【ボクシング】ライトウエルター級で川内将嗣(商3・龍谷高=佐賀)が優勝を飾った。昨年はウエルター級を制し、今年には本来の階級で出場。順調に駒を進め、決勝も3R2分11秒RSC(レフリーストップコンテスト)で快勝した。

他にもミドル級で大島康行(法4・十日町高=東京)が、ライト級で徳永悠(商4・花咲徳栄高=東京)がベスト8入りした。

【水泳(競泳)】岩崎優(経営3・湘南工科大附高)が200メートルリレーで神奈川県7位入賞に貢献した。

【漕艇】カヤックシングル200メートルで渡邊秀幸(山梨)が準優勝に輝いた。

【バスケットボール(女子)】保坂和音(文1・秋田経法大附高)が秋田県を3位入賞へ導いた。また、高橋香澄(経営1・昭和学院高)が8位・千葉県の一員としてプレーした。

【フェンシング】女子フルーレで高橋南(文2・聖霊女子短大付高)が秋田県の2位に、今井敦子(経済3・武生商高)が福井県の3位に、舟山紗智(経済4・米沢東高)が山形県の5位入賞にそれぞれ貢献した。

男子サーブルで3位入賞した富山県の一員として田中育一(法4・富山西高)、眞野純一(法4・富山西高)が活躍。小野誠幸(経営4・米沢東高)が山形県のフルーレ7位に尽力。

【レスリング】グレコローマン120kg級で野口智行(経済3・向上高=神奈川)がベスト4進出。同82全角kg級で矢野将章(経済2・広陵高=奈良)が、フリー120kg級で荒木田進謙(経済1・光星学院高=青森)がベスト8入り。

また他の競技では、ゴルフ、柔道、卓球、テニスの部員たちが各都道府県を代表し、奮闘した。



▲兵庫国体・ボクシング「ライトウエルター級」で優勝した川内(写真=佐賀新聞社提供)